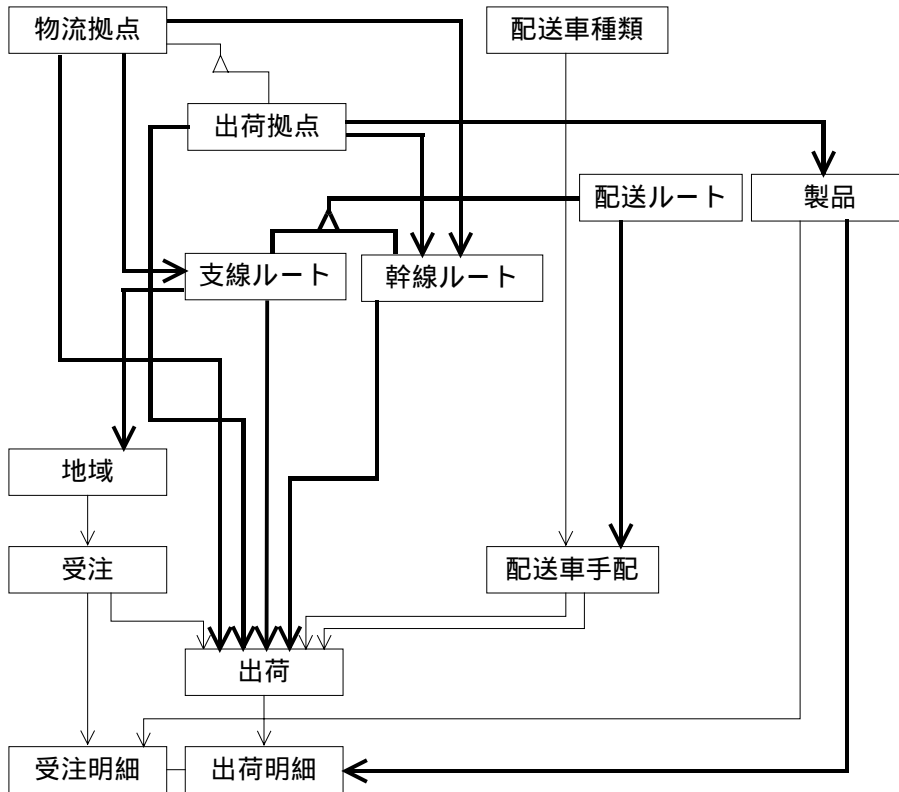


平成15年度 春期 テクニカルエンジニア(データベース) 午後 解答例

問1

設問1 (1)



(2)

属性	値の設定タイミング					
出荷状態	出荷予定 状態	幹線便 車両割付 状態	支線便 車両割付 状態	出荷済 状態	積替済 状態	納品完了 状態
出荷番号						
受注番号						
出荷物流拠点コード						
出荷指示年月日						
幹線便発地物流拠点コード						
幹線便ルート番号						
幹線便番号						
幹線便手配年月日						
積替物流拠点コード						
積替指示年月日						
支線便発地物流拠点コード						
支線便ルート番号						
支線便番号						
支線便手配年月日						
出荷実績年月日						
積替実績年月日						
納品実績年月日						

設問2 (1) (b) - , , , (c) -

(ア)に対応する(a)の外部キー属性：支線便発地物流拠点コード，支線便ルート番号，支線便番号，支線便手配年月日

(イ)に対応する(b)の外部キー属性：幹線便発地物流拠点コード，幹線便ルート番号，幹線便番号，幹線便手配年月日

(2) 直送出荷（出荷番号，出荷物流拠点コード，手配年月日，配送車種類コード）

(3) ウ - 一つの出荷の容積が、4t 車の積載可能容積を超える場合

エ - 直送出荷ではなく、支線ルートのみを通る積替がない場合

オ - 直送出荷ではなく、幹線ルートも通る積替がある場合

(4) データ - 直送と支線便による納品が混在しない、直送だけの受注データ（38字）

原因 - 納品書の印刷は、支線便の出発時にのみ行っているから（35字）

設問 3 (1) 出荷から、出荷明細へ、幹線便発地物流拠点コード，幹線便ルート番号，幹線便番号，幹線手配年月日を移動する（51字）

(2)

【出荷】					【出荷明細】				
...	受注番号	出荷物流拠点コード	...	幹線便番号	...	製品番号	出荷数量	受注番号	受注明細番号
	J81	AS1		AT8		P10	5	J81	JM1
	J81	AS1		AT9		P20	7	J81	JM2
						P20	3	J81	JM2

(3) A案

理由 - A案は、出荷明細配送車手配を追加するため、出荷と出荷明細のスキーマ構造を変化させる必要がなく、改善要望対応後も従前と同じ処理をすれば指標を算出できる。B・C案では、A案のようにはいかないため、処理が複雑になったり、異なる指標が算出されるから（120字）

問2

設問1 (1)

テーブル名	列名	使用区分	分析軸
販売実績	販売実績伝票番号	×	
	販売年月日		T
	販売時刻	×	
	販売店舗コード		S
	販売員従業員番号	×	
	レジ番号	×	
	販売実績金額	×	
販売実績明細	販売実績伝票番号	×	
	販売実績明細番号	×	
	SKUコード		P
	販売実績数量		
	販売価格		

- (2) 販売目標 (目標番号, 大分類コード, 販売店舗コード, エリアコード, 年度, 月, 販売目標金額)

設問2 (1)

階層	階層1	階層2	階層3	階層4
分析軸				
商品軸	SKUコード	商品コード	中分類コード	大分類コード
店舗軸	店舗コード	エリアコード		
時間軸(会計)	年月日	月	半期コード	年度
時間軸(販売管理)	年月日	週番号	年度	-

- (2) 曜日, 祝日区分, 前年同週同曜日, 前年同一祝日日, 前年対応年月日
- (3) 販売実績, SKU別日別店舗別販売実績

- 設問3 (1) 多対多の関係にある前年度商品と後継品の上に位置し、1対多と多対1に分解するもの (39字)

- (2) 類似商品グループ (類似商品グループコード, 柄グループコード, デザイングループコード, 素材グループコード)
- 柄グループ (柄グループコード, 柄コード)
- デザイングループ (デザイングループコード, デザインコード)
- 素材グループ (素材グループコード, 素材コード)

設問4 (1) 商品マスタに、商品コード M125 を発売年月日 = 商品の切替日で追加し、同時に商品コード M122 の終売年月日を同日で更新する (60字)

(2)

参照要件	ファクトテーブルの過去データ変更要否	過去データの変更が不要な場合のデータ参照方法
(a)	×	テーブル販売実績の当時大分類コードを基に、 販売実績金額、販売実績数量を参照する。
(b)		
(c)		

(3)

参照要件	サマリテーブルの再集計要否	再集計しない場合のデータ参照結果
(a)	×	
(b)		大分類 B2 の販売実績に、変更前が大分類 B1 であった商品の販売実績が反映されない。
(c)		大分類 B3 の販売実績に、変更前が大分類 B1 であった商品 M122 の販売実績が反映されない。

注：この解答例に関するメールでのご質問には、応じかねます。あしからずご了承ください。